

画像検査装置 NIIS AI搭載

カメラ・照明 + AI + マテハン技術を駆使し、「目視検査の自動化」
「見えないものの可視化」に貢献します。

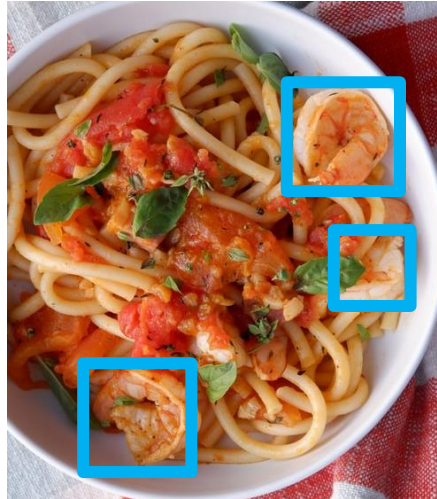
課題：総菜のエビトッピングの有無検査自動化

これまで目視でエビの有無を検査していましたが、負担になるため検査機の導入を望まれていました。しかし、これまでのルールベースの画像検査装置では、エビの周りの具材やソース、容器の影響により、エビを高精度で検出できませんでした。



解決策：AIでエビを検出する

カラーカメラで撮った画像からエビを検出するAI（ディープラーニング）を開発し、検査装置に搭載しました。



効果：高精度でエビ有無を自動判別し振り分け

目視検査の時は、見逃しや排除しそびれる場合もありましたが、AI搭載検査装置の導入により、99.45%の精度で正しく判別し、自動で排除できるようになりました。省人化にもつながりました。

応用例

- トッピング検査

搬送速度：60m/min

処理量：130個/min

